

## 医薬品の供給不足と変更について

現在、全国的に後発医薬品を含む多くの医薬品の供給不足が続いていますが、当院では医薬品の供給不足が生じた場合、速やかに適切に治療計画の見直しを行う体制（処方等の変更に関して適切な対応ができる体制）を整えています。そのため、医薬品の供給状況によっては、投与する薬剤を変更する場合がありますが、その時はスタッフより事前に患者様に十分にご説明させていただきます。

また、院外処方せんには、商品名ではなく一般名（有効成分をそのまま記載）の記載を推進しております。一般名で記載することにより、先発医薬品だけでなく後発医薬品を選択することが可能となり、経済的負担の軽減に繋がります。また、供給・在庫の状況に応じて柔軟に調剤することが可能となります。

ご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup>済生会和歌山病院

病 院 長

（2026 年 6 月 「地域支援・医薬品供給対応体制加算」の施設基準に基づく掲示）